

市議会だより



古賀

CONTENTS

- P2~4 主な議案
- P5~9 市政を問う!一般質問
- P10 常任委員会紹介
- P11 議長挨拶・委員会紹介
- P12 市民の声・表紙紹介

令和4年
8月1日

令和4年
6月議会号 No.70

5月臨時会

5月臨時会

会期 令和4年5月2日(1日間)

【上程された議案】

- ◇選挙・決定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6件
- 4件

主な議案

公共施設等整備基金に、
寄附金は全額ふるさと・
まごころ基金への積立金

施行日
令和4年4月1日

います。

5月臨時会は、議会選
挙後初議会となります。

議長選挙と選挙で決め

る人事案件で議会の構成
を決めました。

また、地方自治法に基
づき、監査委員の選任人
事案件1件、法定受諾業
務の専決処分を求める2
件、及び令和3年度の交
付税歳入予算の確定に基
づく補正予算について、
審査を行いました。

件、及び令和3年度の交
付税歳入予算の確定に基
づく補正予算について、
審査を行いました。

件、及び令和3年度の交
付税歳入予算の確定に基
づく補正予算について、
審査を行いました。

専決処分の承認

▼令和3年度うきは市 一般会計補正予算

▼うきは市税条例等の 一部改正

【住民税関係】

歳入は令和3年度予算
を確定するもので、地方
特別交付税や地方消費税
交付金、自動車重量譲与
税、うきは市への寄附金
など、総額5億2329
万8千円で、令和3年度
の総額予算が183億2
370万5千円となりま
した。

【固定資産税関係】

歳出は財政調整基金と
知の中で案内するとして
採択結果

賛成	10
反対	3

住宅ローン控除に係る
個人住民税への対応とし
て、特例控除が延長され
ました。

令和4年度に限り、商
業地に係る固定資産税の
負担調整幅を抑える措置
が実施されました。

対象となる方へは令和
4年度賦課徴収税額の通

議会で議案審査をさせ
ず、専決承認を求める追
認状態は、議会軽視と考
えられる。

（下記の表参照）
施行日
令和4年4月1日
税限度額の一部を改正す
るものですが、
地方税法等が改正さ
れ、国民健康保険税の課
税限度額の一部を改正す
ることを承認し、議決し
ました。

▼うきは市国民健康 保険条例の一部改正

います。

令和4年4月1日

議会で議案審査をさせ
ず、専決承認を求める追
認状態は、議会軽視と考
えられる。

〈国民保険税の改正内容〉

開始年度	基礎課税額(医療分)	後期高齢者支援金等 課税額(後期分)	介護納付金課税分 (介護分40~64歳)	合計額
令和4年	65万円 (前年+2万円)	20万円 (前年+1万円)	17万円 (改定なし)	102万円 (前年+3万円)

下水道事業費

500万円

下水道事業会計負担金として一般会計より繰り出すものです。

社会教育費

1258万5千円

るり色ふるさと館、白壁ホール、図書館の光熱水費（電気代）となります。

消防費

137万5千円

宝くじ助成金の交付決定がなされたことによる増額補正で、防災用蓄電池を購入するものです。

小学校費

1930万8千円

光熱水費（電気代）
小学校7校分



中学校費

1096万3千円

光熱水費（電気代）
中学校2校分

千円としました。
並びに資本的収入の額
から1960万8千円を減額し6億9527万4
千円とし、資本的支出の
額から1956万円を減額し10億4990万2
千円としました。

うきは市税の徴収等の特例に関する条例を廃止する条例の制定について

集合税方式から単税率に変更することになりました。

提出者 福岡県教職員組合
請願第1号

浮羽三井支部
支部長 高浪 信児

壁ホール、図書館の光熱水費（電気代）となります。

予備費

2046万1千円

以上、令和4年度うきは市一般会計補正予算は、全会一致で原案のとおり可決されました。

▼令和4年度うきは市下水道事業会計
補正予算

従来の集合税方式

税目	納付回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
集合税	10回			1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期

（住民税・国民健康保険税・固定資産税）

令和5年度からの単税方式

税目	納付回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
住民税	4回			○		○		○			○		
固定資産税	4回		○		○		○			○			
国民健康保険税	10回			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○印は納税対象月（税目毎の納期）

融機関でうきは市税が納付でき、各種キャッシュ

エルタックス共通納税システムに対応したことによります。これに伴い、システムに対応したQRコードを納付書に記載するため、市税の徴収方法を

サービス、クレジットカードにも対応することができます。

従来の一括納税もご利用サービス、クレジットカ

ードにも対応することができます。

従来の一括納税もご利用できます。

サービス、クレジットカードにも対応することができます。

提出者 福岡県教職員組合 請願第1号

浮羽三井支部
支部長 高浪 信児



追加議案 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書の提出。
結果 全会一致で国会及び内閣に対して意見書の提出を可決しました。

一般質問



市政を問う！

6月定例会 一般質問

改選後初めての定例会一般質問に
9名の議員が登壇し、
市政の課題を問いました

制服の見直しはジエン
ダーレスの考え方に基づ
く男女兼用制服など、こ
れからの時代に応じた制
服の在り方について検討
していく。文科省の事務
連絡や、福岡県弁護士会
の資料を校長へ渡し、理
解を求めている。

高木 教職員の働き方改
革に伴う部活動の支援体

選択できる制服で



多様性の尊重を！

高木 校則や制服の見直
しについて、どのように
考へているか。男女別の
髪型など、ジエンダーレ
スの観点から言つと不十
分な対応があるのでな
いか。

教育長 校則内容の見直
しは、生徒が話し合う機
会を設け、学校側と協議
しながら見直しを進めて
いる。

業務内容の精査につい
ては各種施策を活用し、
縮減に努めている。

その他の質問

・子育て支援の取組み
・女性・若者の就職・就
業支援など

改革には、いずれ拡大
した組織を作つて取り組
まなければならないと承
知している。

これから時代の
学校教育について



たかぎ あきこ
高木 亜希子議員

地方創生臨時交付金の拡充予算の速やかな執行を

ひぐち りょうぞう



樋口 隆三議員

市の独自支援策として認められた
2億2949万円をまずは執行したい（市長）

樋口 政府が4月26日に決定した「コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」においては中央政府に対し公明党の強い要請がなされ、これに応じて新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を拡充し、コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分が創設されたが、うきは市の予算通知額は幾らか。

市長 地方公共団体がコロナ禍において原油価格や電気、ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担の軽減を地域の実情に応じて実施できるよう、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が拡充され、うきは市に

1億5345万1千円の交付限度額の通知を受けた。

樋口 うきは市として今後実施計画を練り上げ議会に上程する等、一日も早い予算執行を期待したい。

市長 今年度当初予算で新型コロナウイルス感染症対応として、市の独自支援策の2億2949万円をまずは執行し、その

他の質問

- 市内公園の設置状況
- ・自治協議会の運営及び支援交付金の見直し
- ・気候非常事態宣言要請

権藤 本市を取り巻く公共交通の利用者は減少傾向にある。利用者の増加を図るために、使い勝手の良い、いつでも誰でも気軽に利用できる公共交通のあり方を考えていいく必要がある。

市長 うきはバスの路線やダイヤは、全体的に利便性が悪いのではないか。

権藤 現在の路線変更によ

る効果や課題を分析し、

市民にとつてより良い、

地域に合った公共交通体制の整備に努める。

市長 本市の広い面積や

一般市民と観光客が混在する特性などを踏まえ、

後各種団体と協議を行い予算化を目指す。

樋口 9月の議会に上程する等、一日も早い予算執行を期待したい。

市長 人口減少や社会情勢の変化により、市内の公共交通の利用者は減少傾向にある。利用者の増加を図るために、使い勝手の良い、いつでも誰でも気軽に利用できる公共交通のあり方を考えていいく必要がある。

権藤 活用型オンドマンド交通については、いずれ公共交通の見直しをするべき時が来ると感じている。そういう中で、他市町村の調査研究や本市での実証実験を是非進めていただきたい。

市長 実証実験を是非進めていきたい。

権藤 うきは市議会だより No.70

令和4年8月1日発行

市民に使いやすい生活交通の整備を



こんどう ひでたか
権藤 英樹議員

市民ニーズに応じるような地域公共交通の整備は必要（市長）



新型コロナワクチン接種会場

権藤 本市を取り巻く公共交通の利用実態と課題について所見を伺う。

市長 人口減少や社会情勢の変化により、市内の公共交通の利用者は減少傾向にある。利用者の増加を図るために、使い勝手の良い、いつでも誰でも気軽に利用できる公共交通のあり方を考えていいく必要がある。

権藤 うきはバスの路線やダイヤは、全体的に利便性が悪いのではないか。

市長 現在の路線変更によ

る効果や課題を分析し、

市民にとつてより良い、

地域に合った公共交通体制の整備に努める。

市長 本市の広い面積や

一般市民と観光客が混在する特性などを踏まえ、

権藤 うきは市議会だより No.70

令和4年8月1日発行

交通弱者の買い物支援

市としての取組みは

重要だと認識。今後もサポートを行う（市長）



佐藤 裕宣議員

ご指摘については
受け止めて考えて行きたい（市長）

佐藤 免許返納や核家族化により、今後買い物に苦労される方が増えると思つが、市としてどう支援していくのか。

市長 令和2年度に移動販売3事業者と市が協定を締結し、連携協議会を立ち上げ、年4回から3回協議を開催、現状の確認や課題、支援内容を協議している。今後も社会福祉協議会や地域住民、民間事業者等と協議しながら、情報の発信や相談の受付、地域の取組みのサポートを行つていきたい。

佐藤 移動販売車普及、保健課長 原油等の価格高騰を受け、移動販売事

業所に対する支援は必要だと考えている。現在必要な支援を行うために、支援内容を具体的に各事業所と協議している。

● ● ● **旧東校跡地活用**

佐藤 旧東校跡地をどう活用していくのか。

市長 山曾谷川河川改修

に伴う拡幅用地として利用されることも考えられ

る。河川改修の協議内容を注視しながら、可能な限り速やかに住宅用地を基本とした公募等による売却を進めて行きたいと考えている。



吉井町域を回る移動販売車

● ● ● **地域包括ケアの構築**
熊懐 地域支え合い体制の進め方について伺う。

市長 地域のボランティアや民間企業等の情報共有及び連携・協働による今後の生活支援とサービスの整備を検討するとともに、地域における支え

熊懐 子供さんが走り回り、自由に遊べる、芝生の公園整備が心も体も健康で子育てがしやすい状況になると考え伺う。

市長 今ある12の公園をどうするかを議論させていただき、議会の皆さんにもご相談申し上げたいと考えている。

● ● ● **2025年問題**
熊懐 会議の記録によると、「地域住民により助互による介護予防生

活支援の取り組みは不可欠なものです」と言うことは、皆さん自身でお願いしますと言つことか。



市街地に欲しいこんな芝生の公園

熊懐 団塊の世代が後期高齢者となることで、介護施設や介護人材の不足等が懸念されているが。市は支援をしていきますと説明をしている。

市長 その文章については、地域の自助、互助を高め、地域における支え

市は、地域の自助、互助を高め、地域における支え



熊懐 和明議員

両町の市街地に芝生のある公園設置の考えは

上水道事業計画の今後の推進について

上水道への理解を広げていくことが大きな課題と認識している(市長)



のづる おさむ
野鶴 修議員

野鶴 今のスピード感で、果たして上水道事業は推進されていくのか。市長自らが先頭に立って、市民一人一人に説明して歩くような、そのくらいの覚悟がないとこの事業は前には進まないと思うが。

市長 上水道の必要性については市民の皆様に理解が広がるよう、しっかりと組織を挙げて取り組んでいきたい。本定例会において、「市民生活基盤対策特別委員会」が議会に設置され、上水道整備について調査が付託されることになつたので、今後当委員会の調査にしっかり対応しながら、水道事業基本計画策定に向けて取り組んでまいりました

野鶴 平成27年度に実施した市民意識調査の結果10・9%の加入といふことに対し、市長は「加入率50%を達成しないことは上水道事業計画はできない」と答えている。50%以上の理解・賛同を得たかということについては、市民意識調査を実施しないと把握できないのではないか。

市長 今後、何らかの形で市民の皆様に対する意識調査を行う必要があると認識しているが、まずはしっかりととした説明が先決である。



うきは市の水がめ
小石原川ダム

その他の質問
野鶴 平成27年度に実施した市民意識調査の結果10・9%の加入といふことは市職員の人材確保と職場環境改善について

岩淵 資材価格高騰が続いている生産費が貯えない声があるが。
市長 生産費に直接影響し、離農等につながらないか危惧をしている。

肥料等への高騰対策の情報収集を行い、国県の事業を迅速に実施し、対象となるない部分や隙間を埋める支援を講ずる。

岩淵 水田活用直接支払交付金が削減されることへの所見を伺う。

市長 令和8年度までに一度も水稻作付けがない場合、交付対象外となるもので、うきは市としても転作を進めてきた。

岩淵 対象となる作物で連作を行つている規模は。

農林振興課長 平成30年～令和4年で大豆の面積は大体220ha中30haが5年間継続している。

市長 みどりの食料支援システムは、環境に配慮した農業の普及や有機栽培支援を掲げている。

岩淵 持続可能な食料システムの構築を目指すとして、「みどりの食料システム戦略」が施行されたが取組の考え方を伺う。

岩淵 令和3年度から農家の協力のもと、米・麦・大豆の減農薬栽培事業に取り組んでおり、有機農法に興味を持つ新規就農にもつながり推進していく。

農作用肥料等への支援を

国・県と合わせ支援を行う(市長)



いわぶち かずあき
岩淵 和明議員



個人家族農業への支援を

「委員会紹介」

多様化・専門化する議案に対応し、議会審査の実を挙げ専門部門別に審査を分担します。

総務産業常任委員会



〈後列左から〉佐藤湛陽委員、高松幸茂委員、樋口隆三委員、組坂公明委員

〈前列左から〉江藤芳光委員（議長）、伊藤善康委員長、岩淵和明副委員長

基幹産業の農業や林業、商業等と観光事業との連携を図り、活力あるうきは市と、持続可能な地域づくり、公共施設の有り方等を所管し、7人の委員で構成されます。

委員会名	定数	所管となる担当課
総務産業常任委員会	7名	総務課、企画財政課（公共経営戦略室）、税務課（徴収対策室）、議会事務局、会計課、選挙管理委員会、監査委員事務局、公平委員会、固定資産評価審査委員会、農林振興課、建設課、都市計画準備課、農業委員会事務局、市民協働推進課、水環境課、うきはブランド推進課（山村振興推進室）



うきは市は少子高齢化が進行していますが、生まれてから亡くなるまで、様々な公的支援制度（社会福祉・教育等）があります。また、新型コロナ感染症対策や日常生活のゴミ処理など公衆衛生等を所管し、7人の委員で構成されます。

厚生文教常任委員会

〈後列左から〉野鶴 修委員（副議長）、権藤英樹委員、中野義信委員、竹永茂美委員、高木亜希子委員

〈前列左から〉熊懷和明副委員長、佐藤裕宣委員長

委員会名	定数	所管となる担当課
厚生文教常任委員会	7名	市民生活課、人権・同和対策室、保健課、福祉事務所、浮羽市民課、教育委員会、男女共同参画推進室、自動車学校、その他の委員会

市民の声

議会への要望と提言

◆議会も自己評価を

はなされて いると思ひ

についても、自己評価

ます。

行政も議会も働き方改革のため、デジタルの活用をはじめとして民間企業の良いところを取り入れて、改革を



井上秋男さん（75）浮羽町東町
森林セラピーガイド
コミュニティーカフェ（みゆき 28）スタッフ

議会を傍聴しませんか。

9月議会定例会は

9月2日（金）開催予定です。

◆ 一般質問は9月5日（月）
9月6日（火）の予定です

◆ インターネットの ライブ配信と録画配信 もおこなっています。



広報広聴委員会

議長江藤芳光

発行責任者

去る今和4年4月の市議会議員選挙により、『広報広聴委員会』は改選前のメンバーから6名中5名が入れ替わりました。

設置されました。この委員会の活動をわかりやすく伝えるのも「議会だより」の大きな役割になると思っております。これからも、市民皆様の感想・ご意見等をぜひお寄せ下さい。

編集後記

がおいしくて土地が豊か。住んでいる方も素敵な方が大勢。この魅力を、地元の方々にこそ知つてほしいです。」とうれしい一言をいただきました。

すぐ市民の皆様に伝えていきこと」をコンセプトに紙面づくりを行っていきたいと思っています。

議會事務局

TEL 75-4990
FAX 75-3342

うきは市議会だより No.70
令和4年8月1日発行 12